

IMRT – 知見のアップデート –

主催：臨床医学物理研究会

日時

2023. 2/ Sat. 18

定員 500名 (先着順)

参加費 3,000円 (一般) 1,000円 (学生※)

※常勤として勤務していない学生に限ります

12:55~17:50 <12:30から入室可> 会場 オンライン開催 (Zoom使用)

対象者 医学物理士および医学物理士を目指している方
放射線治療に携わる医師・診療放射線技師・企業の方・学生の方 等

単位 医学物理士認定機構 2単位(コード G2: JBMP-2022-G-12)

放射線治療品質管理機構 0.5単位(カテゴリー 2)

日本放射線治療専門放射線技師認定機構 1単位(区分C)

参加申込

<https://cmpfgwebinar2023.peatix.com> (申込期間 1/20 - 2/17)

上記URLよりイベントページに移動していただき、「チケットを申し込む」ボタンから申込手続きに移行します。なお、先着順となりますので定員となり次第、申込は終了とさせていただきます。

「Paetix 臨床医学物理研究会ホームページ <https://cmpfgseminar.peatix.com>」では当会が主催する研究会の最新情報をお届けしています。この機会にフォローのご検討も併せてお願いいたします。

参加申し込みに関するご質問は [こちら](#) をご参照ください。

プログラム

12:55 - 13:00 開会の挨拶 臨床医学物理研究会 遠山尚紀 先生

第1部 IMRT物理技術ガイドライン2023の解説 座長：東京ベイ先端医療・幕張クリニック 遠山尚紀 先生

13:00 - 14:00 講師：東京医科大学病院 黒岡将彦 先生

本講演では、黒岡先生（「IMRT物理技術ガイドライン, JASTRO」改訂委員長）に新しいガイドラインについて解説して頂きます。進化し続けるIMRTに対応した新しいガイドラインの要点を、改訂の経緯なども含めてわかりやすくお話しして頂きます。

第2部 IMRTコミッションの知識と実践力 座長：がん・感染症センター都立駒込病院 木藤哲史 先生

14:00 - 14:30 千葉県がんセンター 宮阪遼平 先生

14:30 - 15:00 自治医科大学附属さいたま医療センター 高橋侑大 先生

15:00 - 15:30 愛知県がんセンター 清水秀年 先生

本セッションでは、TrueBeam / VersaHD / Radixact等を対象に、多様化するIMRTシステムを効果的かつ効率的に臨床導入するために必要な知識のアップデートを図ります。また、治療装置のQA/QCや治療計画装置のビームモデリングの実践的なスキルをご講演頂きます。

15:30 - 15:40 休憩

第3部 IMRT治療計画と+αの視点 座長：埼玉県立がんセンター 児玉匠 先生

15:40 - 16:10 大阪国際がんセンター 五十野優 先生

16:10 - 16:40 日本赤十字社 長崎原爆病院 堀大輔 先生

16:40 - 17:10 山梨大学 齋藤正英 先生

本セッションでは、Eclipse / Monaco / RayStation等を対象に、より質の高いIMRT治療計画に仕上げるポイントを整理して解説して頂きます。また、医師のオーダーへの対応力、計画レビュー、照射室への配慮（照射時間に関わる工夫、技師の指摘で気づいた点）など、治療計画スキル+αの視点をご講演頂きます。

17:10 - 17:40 総合討論 座長：東京医科大学病院 黒岡将彦 先生

17:40 - 17:50 アンケート・閉会の挨拶 臨床医学物理研究会 黒岡将彦 先生